

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第312号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成21年8月24日 07時10分ごろ	
発生場所	徳島県橘港	
事故等調査の経過	平成21年10月7日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第五十一開^{かいしん}神丸、498トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 135135、開神海運有限公司</p>	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、船首約1.7m、船尾約3.2mの喫水で、兵庫県東播磨港へ向かうために橘港において離岸作業中、平成21年8月24日07時10分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 2</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の末期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、橘港において浅所が存在する岸壁付近で離岸作業中、適切な操船を行わなかったものと考えられる。</p>
原因	本インシデントは、本船が橘港において離岸作業中、適切な操船を行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	